

VPUC-HS1STD

HDMI2.0 to 12G-SDIコンバータ

《4K 60p 対応スタンダードモデル》

取扱説明書



ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点等がございましたら、MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポート TEL: 078-265-1552 FAX: 078-265-1550
月曜～金曜: 10:00～12:00, 13:00～17:00 ※土日祝日 および 当社指定休日をのぞく

安全にお使いいただくために

本製品を正しくお使いいただくために次のような表示をしています。



取り扱いを誤ると、死亡または重傷を招くおそれのある内容を示しています。



取り扱いを誤ると、けがや周囲の物品を損傷するおそれのある内容を示しています。

注意は注意を促す事項を示しています

禁止はしてはいけない行為を示しています。

強制はしなければならない行為を示しています。

- #### ご注意
- 本書の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
 - 本書の内容や仕様は将来予告なしに変更することがあります。
 - 本書は内容について万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことがございましたら、当社までご連絡ください。
 - 運用した結果については、3項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
 - ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
 - 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
 - MEDIAEDGEはMEDIAEDGE株式会社の登録商標です。
 - HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
 - Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。

保証規定

- 本機の保証期間は3年間です。
- 保証をお受けいただくには、ユーザー登録を行っていただく必要があります。
- ユーザー登録を行っていただくと、保証書がダウンロードできます。
- 保証期間の開始日は、当社出荷日を起点に翌々月1日より3年間となります。
- 取扱説明書に記載の注意事項や使用方法に反した使用方法による故障に関しては保証できません。
- 本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。本機を日本国以外で使用した際の故障に関しては保証できません。

ユーザー登録方法



パソコンやスマートフォンなどから登録サイトにアクセスしていただき、製品のシリアルナンバーを入力してください。

<https://www.mediaedge.co.jp/enq/u-reg.html>

シリアルナンバーは、製品またはパッケージに貼付されています。MEから始まる10桁のシリアルナンバーを入力してください。

サンプル：



上記サンプルの場合「ME22XX1234」が入力いただくシリアルナンバーになります。

● 内容物

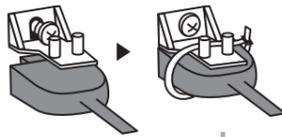
VPUC-HS1STD には以下のものが含まれています。

- ・ 取扱説明書 × 1
- ・ 専用ACアダプタ (日本国内仕様) × 1
- ・ VPUC-HS1STD 本体 × 1
- ・ HDMIケーブルクランプ × 2

※ケーブル類は付属しませんので別途購入をお願い致します。

HDMIケーブルクランプ使用方法

ネジをゆるめて、クランプをはさみ、ネジを締めて固定します。クランプ本体とHDMIケーブルをバンドで固定します。



接続

本機とほかの機器との推奨接続順序は以下のようになります。

1. 本機から付属のACアダプタを取り外します。
2. 本体のDIPスイッチにてご使用になる設定を選択します。BoxCenter Proで設定を行う場合は、DIPSWをUSBモードとして、事前にBoxCenter Proで設定しておきます。
3. 出力先の機器を出力端子へ接続します。
4. 入力元と機器を入力端子へ接続します。
5. 出力先、入力元の機器の電源を入れます。
6. 本機に付属ACアダプタのケーブルを接続します。

● 特徴

HDMI2.0 の12G-SDI への変換に対応

HDMI2.0(3840x2160p59.94, 18Gbps)を12G-SDIへ変換

HDMI パススルー搭載

入力のモニタ用などに、HDMI 分配器を必要としません。



健康上のご注意
ごくまれに、コンピュータのモニタおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、体に異常を感じる方がいます。本製品の運用にあたっては、十分留意してください。



電源コードを傷つけない
禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。電源コードを抜くときは、プラグ部分を持ってください。電源コードが痛んだら、使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。

分解しない
禁止

ケースのフタを開けたり改造したりすると、感電や火災の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

ほこりや湿気が多い場所では使用しない
禁止

ほこりや湿気は、ショートの原因となり、発熱、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を入れない
禁止

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



雷が鳴りだしたら使わない
禁止
本体やプラグには触れないでください。感電の原因となります。

ぬれた手で触らない
禁止

ぬれた手で電源ケーブルのプラグや、コネクタに触れないでください。感電の原因となります。

直射日光の当たる場所に置かない
禁止

日光のあたる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品の故障の原因となります。

煙が出たらプラグを抜く
強制

本製品を使用中に万が一、煙が出る、異臭がするなどの問題が発生した場合には、直ちに使用を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用を継続すると、火災や製品の故障の原因となります。異常が発生したら、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

破損した状態で使用しない
強制

本製品を落としたり、カバーを破損したりした場合、そのまま使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



設置について
不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品が故障したりする原因となります。

電源コードやケーブル類は整理して配置してください。足を引っかけると、けがや製品の故障の原因となります。

風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風口がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

お手入れについて
お手入れの際には、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。コンセントに接続したままだと、感電や故障の原因となります。

お手入れの際、シンナーなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。

長期使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから外してください。

個人情報の取り扱いについて

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

- ご利用の製品のサポートの実施
- 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
- ※ 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。
- 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
- ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供
- 懸賞企画等で当選された方への賞品の発送

事前にお客様のご了承を得た上で、上記以外の目的で使用させていただく場合があります。

当社ではお客様の個人情報を適切に管理し、特段の事情が無い限りお客様の承諾無く第三者に開示・提供することはありません。

※お客様の個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ、ご意見がございましたら、<https://www.mediaedge.co.jp>よりご連絡ください。

● 特徴

簡易ダウンコンに対応

4K 解像度入力時に利用可能なフルHD への簡易ダウンコン機能搭載 (HDMI チップ機能使用)

HDRに対応

- ・HDMI2.0入力の Dynamic Range and Mastering InfoFrameの情報を、12G-SDIの Payload IDに 反映
- ・HDMIフォーマットマッピング変換には非対応 (LUTの適応非対応)

EDIDエミュレート機能搭載

- ・BoxCenter Proにて USB経由で HDMI入力 に 任意の EDID を 設定可能
- ・HDMI/パススルー接続先モニタの EDIDを読み取り、BINファイル化が可能

FAN搭載

- ・風冷用の FAN を搭載し、動作温度範囲内での安定動作を保証
- ・取り外し交換可能な FANモジュール(保守用交換 FANモジュール販売)

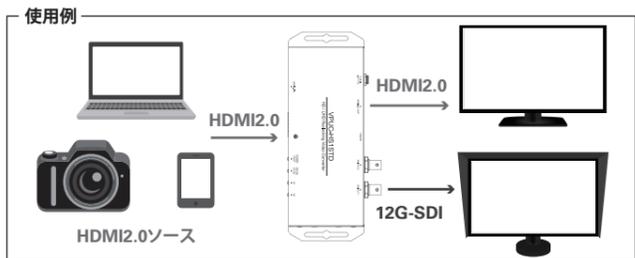
HDMI信号は HDCP非対応、CEC非対応、DeepColor 対応(10bit)

BNCコネクタにはヒロセ電機製 BNC75シリーズ 12G-SDI対応レセプタクルを採用

最大 8ch、32kHz～192kHzの HDMI音声入力に対応。SDI出力は 8ch、48kHzへサンプリングレート変換

12V ACアダプタ給電

- ・ACアダプタによる安定給電 (USB給電には非対応)

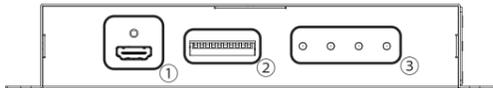


※事前にデモ機での接続確認をお勧め致します。

● パネル

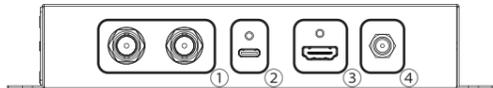
■フロントパネル

- ① HDMI入力:変換するHDMI信号を入力します。
- ② ディップスイッチ:各種設定を行います。
- ③ ステータスLED:機器・信号の状態を表示します。



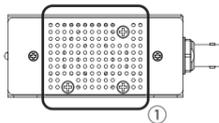
■リアパネル

- ① SDI出力:HDMI信号から変換されたSDI信号が出力されます。どちらのコネクタも同じ信号が出力されます。
- ② USB Type-C:PCと接続してファームアップ・機器の設定に使用します。
- ③ HDMI/パススルー出力:HDMI入力信号のパススルー出力です。
- ④ 電源ジャック:付属のACアダプタを接続します。



■サイドパネル

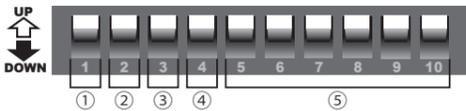
- ① FANユニット:空冷用のFANユニットです。



■ボトム

VPUC-HS1STD HD / UHD Redocking Video Converter		Control DIP: 1 USB: 1	4K to FHD Disable: 2 Enable: 2
1=Up 0=Down		Out 1 Cable Length Short: 3 Long: 3	Out 2 Cable Length Short: 4 Long: 4
1	Control BIT 1		
2	4K to FHD BIT 1		
3	Out 1 Cable Length BIT 1		
4	Out 2 Cable Length BIT 1		
5~10	Reserved BIT 1		

●ディップスイッチ

① Control: USB コントロールモード
(UP: DIP スイッチモード / DOWN: USB コントロールモード)

Control: コントロールモード	DIPSW 1
ディップスイッチ制御モード	
USB 制御モード	

●DIPSW1をUSB制御モードに設定した場合

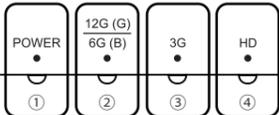
- 本器の全ての設定をUSBから行うことが可能です。
- DIPSW2～10の設定は使用されません。
- 設定内容は電源をOFFしても保持され、電源起動時に使用されます。

●DIPSW1をディップスイッチ制御モードに設定した場合

- DIPSW2～10の設定が即時に使用されます。
- DIPSW2～10にて設定可能な項目はUSBから設定できません。
- 設定内容は電源をOFFしても保持されます。

★電源起動時にはDIPSW2～10の設定が優先して使用されます。(USBによる設定データは保持されますがDIPSW2～10に相当する部分は使用されません)

●LED表示



LED	名称	表示内容
①	Power	緑点灯: 入力正常 青点灯: 信号未検出
②	12G(G) / 6G(B)	緑点灯: 12G-SDI 出力 青点灯: 6G-SDI 出力
③	3G	緑点灯: 3G-SDI 出力
④	HD	緑点灯: HD-SDI 出力
①～④	-	全LED 青点滅: FAN エラー

●ユーティリティソフトウェア【Box Center】

本機器とPCをUSB接続することで、入出力情報の表示等が可能となる。Windows アプリケーションのユーティリティであるBoxCenter Proを用意しております。※BoxCenter ProはVideoPro 4K シリーズ専用です、従来のBoxCenter は対応しておりません。

弊社ホームページ(https://www.mediaedge.co.jp/support/download/)からダウンロードの上、ご利用ください。

●対応動作環境

Windows 10 / Windows 11

●PCへのインストール方法

ダウンロードしたZip形式ファイルを同一フォルダに展開してください。

Box Center Pro.exeをダブルクリックするとユーティリティが起動します。

●PCとの接続方法

USB Type-C - USB Type A ケーブルを用意いただき、本機のUSB コネクタとPCのUSB コネクタを接続します。Windows HID 準拠ドライバを使用するため、初回接続時に自動でHIDドライバにより認識されます。

② 4K to FHD 4K 解像度のFHD への簡易ダウンコン機能

ダウンコン設定	DIPSW 2
ダウンコン無効: 4K 入力の場合に簡易ダウンコンする機能が無効になります	
ダウンコン有効: 4K 入力の場合に、出力改造度がFHDに簡易ダウンコンされて出力されます。フレームレートは入力と同じです	

●簡易ダウンコン: 内部HDMI チップの機能を使用した簡易ダウンコンパート機能です。4K 入力したPC モニタ中のアイコンなどの細かな文字などが崩れる可能性がありますので、十分ご確認ください。

③Out 1 Cable Length

SDI 出力 1 のケーブル長設定	DIPSW 3
Short:SDI 出力側で使用するケーブルが数mの場合に使用します	
Long:SDI 出力に使用するケーブルが数m以上の場合に使用します	

④Out 2 Cable Length

SDI 出力 2 のケーブル長設定	DIPSW 4
Short:SDI 出力側で使用するケーブルが数mの場合に使用します	
Long:SDI 出力に使用するケーブルが数m以上の場合に使用します	

⑤ Reserved

Reserved	DIPSW 5
なし (常時UP にしてご使用下さい)	
なし	

●ユーティリティソフトウェア【Box Center】

●使用時の注意事項

本ユーティリティは、複数のコンバータを接続して同時に制御することはできません。また従来のBoxCenter、Upload Firmware.exe などと同時に使用することもできません。

■Information

・BoxCenter Pro Ver. : BoxCenter Pro のバージョンが表示されます。

・HDMI IN:

HDMI 入力信号の解像度、フレームレート、カラーフォーマット、HDR タイプが表示されます。

・HDMI LOOP:

HDMI 出力が接続されている場合、HDMI 入力信号のループスルー出力の解像度等が表示されます。ループスルーのためHDMI 入力と同じになります。

・SDI OUT:

SDI 出力信号の解像度等が表示されます。

・FW Ver : マイコンファームウェアのバージョンが表示されます。

・FPGA ver. : FPGA ファームウェアのバージョンが表示されます。

・Fan Status : FAN の動作状態が表示されます。

・Fan Speed : FAN の回転速度が表示されます。

・Refresh : Refresh ボタンを押すことで表示されている Information の情報が更新されます。(解像度などは自動で更新されます)

■Video

・Control Mode : DIPSW で選択されている設定モードが表示されます。

-Dip Switch: DIPSW モードです。DIPSW での設定が優先されます。BoxCenter Pro からは変更できません。
-USB: USB モードです。BoxCenter Pro での設定が優先されます。

・SDI Out 4k to HD: HDMI 4K 入力の場合に、SDI 出力をFHD にダウンコンバートして出力する設定です。

-Disable: ダウンコンバートしません。

-Enable: ダウンコンバートします。

※ダウンコンバート機能については、DIPSW 2の個別に記載の注意事項もご確認ください。

・SDI Out 1 Cable Length: SDI 出力 1 の駆動能力設定です。

-Long: ケーブル長が数メートルを超える場合、受信側で信号が途切れる場合等ご設定ください。

-Short: ケーブル長が数メートル以下、EYE 測定時にエラーが出る場合はこちらを設定ください。

・SDI Out 2 Cable Length: SDI 出力 2 の駆動能力設定です。

-Long: ケーブル長が数メートルを超える場合、受信側で信号が途切れる場合等ご設定ください。

-Short: ケーブル長が数メートル以下、EYE 測定時にエラーが出る場合はこちらを設定ください。



・SDI Level B : 3G-SDI出力の場合の3G-SDI Level A-B-DL出力設定です。

-Disable : 3G-SDI 出力の場合にLevel A で出力されます。

-Enable : 3G-SDI 出力の場合にLevel B-DL で出力されます。

・SDI Level B Color Space: SDI Level B 出力のカラースペース

YUV422 : YUV422 で出力されます。 YUV444 : YUV444 で出力されます。

RGB444 : RGB 444(RGB) で出力されます。

・HDMI Input Color Up Filter: HDMI入力がYCbCr444もしくはRGB(内部でYCbCr444へ変換)の色信号の処理方法を選択します

Disable : YbCr444で処理しSDI出力に変換します。YCbCr422へのリサンプリがなく出力に偽色が出ません。ただし入力がFull Rangeの場合に色信号の#50%を超える部分はカットされます。

(この場合も輝度信号の100%0%を超える部分はHDMI Input Rangeの設定に依ります)

Enable : YCbCr422で処理しSDI出力に変換します。入力がFull Rangeの場合に#50%を超える色信号はカットされません。ただしYCbCr422へのリサンプリを行うため偽色が出る場合があります。

※入力がYCbCr422の場合は設定に関係なくYCbCr422で処理されるため、偽色および#50%を超える色信号のカットは発生しません。 ※HDMI LOOP出力には影響しません。

・HDI Input Range: HDMI入力がRGBの場合に、量子化ビットレージを変更できます。

※YCbCr入力の場合はLimit Range固定です

Full Range : 入力レンジがFull Range/Limit Rangeの場合にレンジを維持します。

Limit Range : 入力レンジがFull Rangeの場合にLimit Rangeに変換(圧縮)します。

※HDMI LOOP出力には影響しません。

■Audio

・ビデオ出力の音声ミュート設定です。

OFF: 音声は通常通り出力されます。

ON: 音声はミュートされます。レベルが0の状態でも出力されます。

■HDR

・HDMI IN HDR Information: HDMI 入力の Dynamic Range and Mastering InfoFrame (HDR InfoFrame と呼称)の情報が表示されます。この情報をもとに SDI 出力の Payload ID の HDR の項目が設定されます。

・HDR Enable: HDMI 入力が HDR InfoFrame があるかどうかを表示します。

Enable: HDR Info Frame を検出しています。

Disable: HDR Info Frame を検出していません。

・EOTF : EOTF (ディスプレイガンマ)の規格が表示されます。

Gamma SDR : Traditional gamma SDR Luminance Range

Gamma HDR : Traditional gamma HDR Luminance Range

SMPTE ST2084(PQ) : SMPTE ST2084 /ITU-R BT.2100 で定義されている

Perceptual Quantization (PQ)

Hybrid Log-Gamma (HLG)

・Gamut : Wide Color Gamut (WCG)を選択します。(WCG: BT.709の規定より広いカラースペース)

DCI-P3 D65 : 色域がDCI-P3で、白色点がD65としたもの(SMPTE EG 432-1:2010)



●仕様

HDMI入力	HDMI Ver. 2.0b、HDCP非対応、CEC非対応、DeepColor 対応(10bit)、色空間 RGB/ YCbCr444/ YCbCr422対応、静的HDR対応
SDI出力	12G-SDI (SMPTE ST2082-1/ST2082-10) / 6G-SDI (SMPTE ST2081-10) 3G-SDI Level A Direct image format mapping (SMPTE 425M) / 3G-SDI Level B-DL SMPTE ST372 Dual Link mapping (SMPTE 425M) / HD-SDI (SMPTE 292M) ※SD-SDI非対応
HDMI出力	HDMI2.0入力/スルー出力
HDR	・HDMI入力 Dynamic Range and Mastering InfoFrameの内容表示 ・HDMI2.0入力のDynamic Range and Mastering InfoFrameの情報を、12G-SDIのPayloadに反映 ※HDRフォーマットマッピング変換には非対応 (LUTの適応非対応)
オーディオ入力	HDMIエンベデッド・オーディオ (LPCM, Max.8ch, サンプリング周波数 32kHz to 192kHz ※48kHzへリサンプリ)
オーディオ出力	SDIエンベデッド・オーディオ (LPCM Max.8ch,48kHz) ※チャンネルのリマッピングおよびダウンミックス出力非対応
入出力遅延	最大2ライン
推奨最大SDIケーブル長	12G-SDI (L-5.5CUHD)/パノジカル信号:70m / カラーバー信号: 80m ※L-5CFBの場合(パノジカル/カラーバー信号) : 60m 6G-SDI (L-5.5CUHD)/パノジカル信号: 90m / カラーバー信号: 100m 3G-SDI (L-5CFB)/パノジカル信号: 150m / カラーバー信号: 170m HD-SDI (L-5CFB)/パノジカル信号: 220m / カラーバー信号: 250m ※測定時使用ケーブルは、12G-SDI対応のL-5.5CUHD/CANARE、および3G/HD-SDI対応のL-5CFB/CANAREを使用 ※当社製品同士をロングケーブルで接続し、前後を1mケーブルで信号発生器および測定器に接続し検証した結果に基づきます。(Long設定) ※パノジカル(チェックフィールド)信号は、アナログ性能およびPLLを評価するテスト信号です。 ※最大ケーブル長は使用する機器やケーブルの性能、品質によって大きく変わりますので実機にてご確認ください。
検証済みHDMIケーブル(5m)	RP-CHK50 / Panasonic, HDMI05P / CANARE,UHP-5 / IMAGENICS
入力端子	HDMI Type A x 1系統
出力端子	12G-SDI対応 75Ω BNC x 2 HDMI Type A x 1 (HDMI入力/スルー出力)
USBコネクタ	USB Type-C x 1 (USB給電非対応)
DIPスイッチ	10bit (Control) / 4K to FHD / Out 1 Cable Length / Out 2 Cable Length / Reserved)
FAN	1基 (交換可能)
ケース	SECC
RoHS/RoHS2	対応
寸法	W: 210mm x D: 76mm x H: 36mm (ブラケット含む、コネクタ含まず、ブラケット着脱不可)
重量	412g
電源(ACアダプタ給電)	ACアダプタ: AC100~240V / DC12V 最大748mA
電源(USB給電)	非対応
最大消費電力	最大11.0W(ACアダプタ含む)
動作温度範囲	0~40℃、20~80% RH ※結露なきこと
保存温度範囲	-20~60℃、5~90% RH ※結露なきこと

BT2020 : BT2100規格で定義されているPQ方式、HLG方式で採用されているガンマの規格

User Define : ユーザ定義を使用します。パラメータは以下に入力します。

<選択された規格のStatic Metadata Type 1が表示されます>

Red x[2], Red y[2]: 赤色の色度図座標 / Green x[1], Green y[1]: 緑色の色度図座標

Blue x[0], Blue y[0]: 青色の色度図座標 / White Point x, White Point y: 白色点

DML Min : Max display mastering luminance / DML Max : Min display mastering luminance

CLL : Maximum Content Light Level (MaxCLL) / FALL : Maximum Frame-Average Light Level (MaxFALL)

■EDID

・EDID Mode: HDMI入力のEDIDの設定です。

Default : デフォルト値のEDIDが使用されます。

User Define : ファイルから読み込んだEDIDが費用されます。

Copy Monitor: HDMI LOOP OUT側に接続したHDMIシンクのEDIDを読みだしファイル化するモードです。

File Name: User Define で使用するEDID データファイルを指定してください。

■F/W Update MPU

・マイコンファームウェアの書き込み機能です。

File Name: 書き込むファームウェアを選択します。

(拡張子はN26です)*.N26

File Size: ファイルサイズが表示されます。

Check Sum: チェックサムが表示されます。

Status: 書き込み時の進捗が表示されます。

■F/W Update FPGA

・FPGAファームウェア書き込み機能です。

File Name: 書き込むファームウェアを選択します。(拡張子はFNです)*.FN

File Size: ファイルサイズが表示されます。

Check Sum: チェックサムが表示されます。

Status: 書き込み時の進捗が表示されます。

■Setting

・Fan Speed Mode: FAN回転スピードの設定です。

Middle: FANが高速回転します。

High: FANが中速回転します。

Low: FANが低速回転します。

OFF: FANが停止します。

・Fan Alert: FANエラー機能の設定です。

ON: FANエラー表示機能が有効になります。

(FANエラー発生時 LEDが青色全点滅します)

OFF: FANエラー表示機能が無効になります。

・Hardware Reset: すべての設定をデフォルト値に戻します。



●仕様

HDMI入力フォーマット	<HD>:1280x720p59.94/p60/p50 <FHD>:1920x1080i59.94/i60/i50, 1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30, 1920x1080p59.94/p60/p50 <4K>:4096x2160p23.98/p24/p25/p29.97/p30, 4096x2160p59.94/p60/p50 3840x2160p23.98/p24/p25/p29.97/p30, 3840x2160p59.94/p60/p50 ※SDフォーマット非対応
--------------	---

SD出力フォーマット(解像度・フレームレートはHDMI入力に依存します)	HD-SDI : 1280x720p59.94/p60/p50, 1920x1080i59.94/i60/i50, 1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30 3G-SDI Level A : 1920x1080p59.94/p60/p50 3G-SDI Level B-DL : 1920x1080p59.94/p60/p50 6G-SDI : 4096x2160p23.98/p24/p25/p29.97/p30, 3840x2160p23.98/p24/p25/p29.97/p30 12G-SDI : 4096x2160p59.94/p60/p50, 3840x2160p59.94/p60/p50 ※SD-SDI非対応
--------------------------------------	---

簡易ダウンコンバート	HDMI(4K入力)から3G-SDI (FHD) へのダウンコンバート機能 ※対応解像度 : 3840x2160から1920x1080への変換 ※対応フレームレート : p60/p59.94/p50/p30/p29.97/p25/p24/p23.98 ※4K入力をFHDとして出力する簡易ダウンコンバートです。フレームレート変換機能はありません。
------------	--

●FAQ

Q : HDMI入力を認識するのに時間がかかります。
A : /スルー出力を持つ構成の構造上、起動直後からHDMI入力を認識するのに2 秒ほど時間がかかります。今後ファームウェアで改善する可能性もありますので、今後の更新情報をご確認ください。

Q : HDR対応について

A : HDMI入力のDynamic Range and Mastering InfoFrame, SDI出力のSDI Pyaload IDに対応しています。自動・手動から選択頂けます。ただしLUTには対応 していませんのでデータの交換はできません。

Q : HDCPについて

A : HDCPには対応していません。HDMI /スルーにHDCP対応のHDMIモニタが接続されている場合も映像は出力されません。

A : Apple社のMac PCやiOSとのHDMI接続は可能ですが、HDCPコンテンツの再生には対応しておりません。MACから警告文などが表示されます。

Q : FANについて

A : FANが停止している場合は、全LEDが青色点滅して知らせます。保守用FANモジュールを購入頂く事で、FANの交換が可能です。保証期間内であれば無償での対応となります。

Q : BoxCenter Proが正しく動きません

A : VideoPro 4Kモデルが複数台接続されていないかどうか、BoxCenter ProおよびBoxCenterが複数起動していないかどうかをご確認ください。